

ことすめぐるレターハート

KOTOS
Meguru
News Letter

11月26日(土) 京北めぐる市 おすすめ体験 廃プラからできたパーツでピコ水力発電をつくろう

コピー機の会社リコーが提供する大人気の出張講座が京北にやってくる!
発電機の仕組み、再生エネルギーや再生プラスチックについて学べる!
自分が使い終わったプラスチックで、アップサイクル体験ができる!

日時 11月26日(土) ①午前の部／②午後の部

対象 小学1年生～中学生

5歳以下の小さいお子様は
保護者同伴でご参加ください

企画・運営 株式会社リコー

場所 京都里山SDGsラボ〈ことす〉(元京北第一小学校)



参加者
募集!

お申込み

各回 先着24名



<https://forms.gle/SWZHZH6YFaYbShdd7>

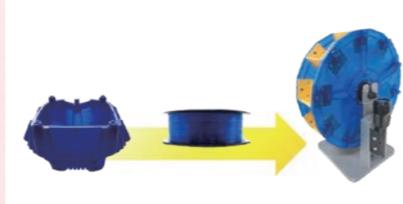
当日のプログラム(予定)



1. SDGsについて考えてみる



2. 発電機の仕組みを知る



3. 集めたプラから作る!

作成する発電機の大きさは、約30×19×35cmで、電灯(用水路の落下防止)や防獣ネット等にも使えます。今回、この水力発電機そのものは、お持ち帰り頂けませんが、京北にて活用予定です。ただ、同じプロセスで、**世界に1つのアサガオの鉢**を作成し、記念にお持ち帰り頂けます。

参加の方にお持ち頂きたいもの

・お家で使い終わったアサガオの鉢



廃プラパーツの
原材料になるよ



インターナショナルDay

世界各国からの留学生達とコミュニケーションを楽しもう! 外国語で話してみたい人、旅行先を探している人、多様な文化に触れたい人は、ぜひ気軽にご参加ください。日本語がペラペラの留学生スタッフがフォローもしてくれるので安心です♪



活動予定

- 10月17-19日 SDGs研修プログラムwith JTB 1回目
- 10月22日 第12回「京北めぐる市」
- 11月4-6日 京都大学超SDGsシンポジウム
- 11月9-11日 SDGs研修プログラムwith JTB 2回目
- 11月26日 第13回「京北めぐる市」
- 12月10-11日 着物イベント
- 12月24日 第14回「京北めぐる市」
- 12月 SDGs農業研究会視察
- 1月 Kステーション書初めイベントコラボ

お問合せ (一社)びっくりエコ研究所(梶谷・前田)

電話: 075-748-1986 (ことす)

メール: mezase530@gmail.com [ことす] [検索]



この印刷物は、自然エネルギー(バイオマス発電5.6kWh)を使用して印刷しました。

10月22日(土) 京北めぐる市 参加者募集!

メイク体験会

お化粧をしながらお話を楽しむイベント「メイク」me happy! きれいになると自然と笑顔が広がります。メイクスタッフとして大学生をはじめとして多くのボランティアがお化粧をサポートします。参加無料、もれなく協賛企業からの高級化粧品をプレゼントいたします! お気軽にご参加ください。

時間: 11:00～16:00 1回約20分

場所: ことすリシンクホール 参加無料

協賛・協力: 三洋化成工業(株)、ペアエッセンシャル(株)、(株)トーカイホールディングス 参加申込みは[こちら](#)



昨年の試行の
様子は[こちら](#)

詳細・お申込
は[こちら](#)

SDGs問答 トークイベントにスペシャルゲスト出演!

多様な方をゲストスピーカーとしてお招きし、「持続可能性・SDGs」をテーマに世代を超えて問答する企画、SDGs問答。10月は「辰巳琢郎」さんが京北にやってくる!

時間: 14:00～16:00

場所: ことすDXスタジオ 観覧無料

* 同日ワインに合うおつまみクッキング教室も開催予定です。



10月22日
京北めぐる市の
詳細は[こちら](#)



ことすでは家に眠っているモノと、
欲しいモノを繋げる資源循環を行なっています。自宅に左記の
不要品がある方は是非回収に
ご協力下さい。

Vol.5

2022年10月

発行
(一社)びっくりエコ研究所

京北めぐるプロジェクトについて

正式な事業名称:
環境省令和4年度脱炭素化・先導的廃棄物処理システム実証事業(多様な地域資源の有効活用に資する技術実証事業)
「生ごみバイオガス化施設のオンライン利用による脱炭素型農業を核とした里山・都市循環」

実施主体:
(一社)びっくりエコ研究所

協力・連携:
京都超SDGsコンソーシアム、京都里山SDGsラボ運営協議会等

期間:
2021年11月～

バイオガス液肥散布実証 進捗報告

農家のAさんは、4枚の水田に液肥を散布しました。田んぼによって、液肥のみ散布したところと、液肥と一緒に肥料（従来の2割）を散布したところがあります。

コシヒカリの田んぼでは9月に収穫しました。その結果、従来通り450kg/反の収量が得られました。実証を計画したときは、化成肥料代の経費も節約できるので、多少収量が減ってもよいと考え、どれくらい収量が減るかを確かめることが目的でした。今のところ収量に問題はなく、満足できる結果が得られています。残りの田んぼの収穫は10月に予定しています。



8月19日の田んぼの様子

また、農家のBさんは、液肥を灌水チューブで散布する実証を今秋から始めました。八木バイオエコロジーセンターの液肥には固体物があるため、網で濾すことでチューブが詰まることなく使用できるかを試します。うまくいけば、手間をかけずに畑にも液肥を使うことができるようになります。

	水田1	水田2	水田3	水田4
品種	ヒノヒカリ	ヒノヒカリ	コシヒカリ	コシヒカリ
液肥	4t/反	6t/反	3t/反	4t/反
一発肥料	従来の2割	なし	従来の2割	従来の2割
収量	10月に収穫予定	従来通り(450kg/反)収穫できた		

4枚の田んぼの肥料散布計画



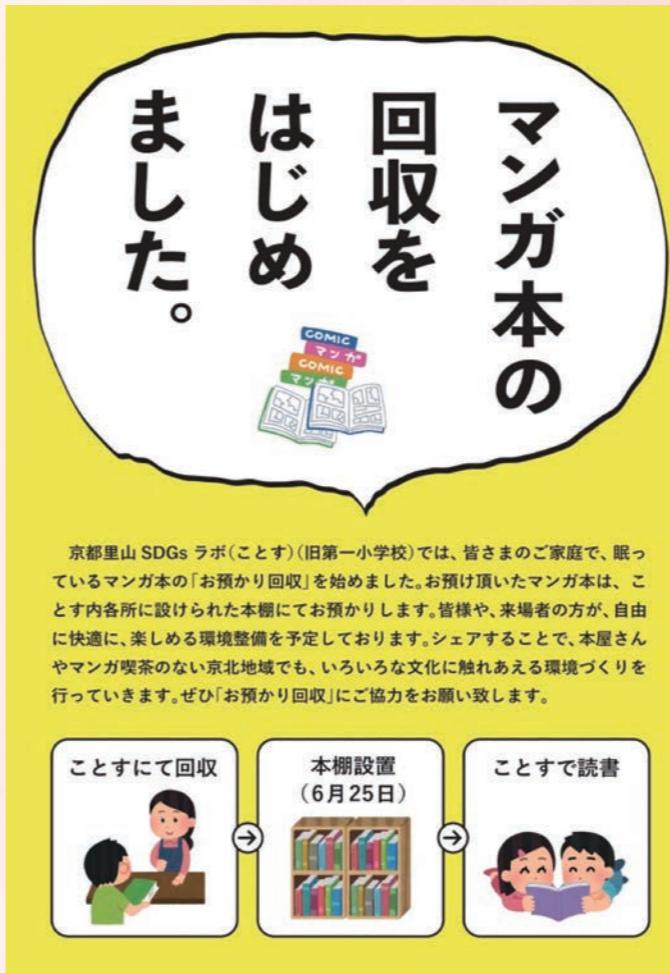
網戸の網で濾しながら液肥を移しかえる様子

京北の物産ブースを出張出店(8月21日)

中京区の新京極商店街にて、「150年後に残したいまちの文化と公園の風景にふれる日」というテーマで、2週間にわたり「新京極夏祭り」が開催されました。こちらのイベントに「京北 ことす出張めぐる市」として出店しました。山国さきがけセンター、樹々の会の特産品販売、京北野菜の販売、京北材を使ったマイ箸作りのワークショップを実施しました。途中からあいにくの雨で、ずぶ濡れになるアクシデントもありましたが、ことすブースの出店という1つの形が出来上がりました。今後も京北地域内外のイベントにことすとして、ブース出店を検討しています。また、今回の出張めぐる市の様に、「イベントに1人で出店するのはちょっと。。。不安だ」という方がいらっしゃいましたら、ことすと一緒に出店してみませんか？



懐かしの漫画を読みに来てください



京都里山 SDGs ラボ(ことす)(旧第一小学校)では、皆さまのご家庭で、眠っているマンガ本のお預かり回収を始めました。お預け頂いたマンガ本は、こどす内各所に設けられた本棚にてお預かりします。皆様や、来場者の方が、自由に快適に、楽しめる環境整備を予定しております。シェアすることで、本屋さんやマンガ喫茶のない京北地域でも、いろいろな文化に触れあえる環境づくりを行っていきます。ぜひ「お預かり回収」にご協力をお願い致します。



想像以上の量に驚きです！8月号の漫画募集の記事を見て何件も「漫画を持っていきたいんやけど」とお問い合わせをいただいております。



ことす2階のリシンクホールに新設された漫画コーナー。元々図書室で使われていた本棚を移動し活用しています。並んでいる漫画は自由にご覧いただけます。

眠っていた釣り具の回収にご協力ありがとうございました！

「悔しい！一回かかったのに！」と声を上げるS君。「ぜんぜん釣れへん」と、しまいには自分が泳ぎだすR君。今年の夏はことす裏の河原に小さな釣り人の姿が並びました。以前より釣り具の回収を実施させていただき、お家で眠っていた鮎の釣り竿、釣った鮎を入れておく曳舟、タモ、靴、網が集まりました。回収した釣り具を使い、地元の釣り名人の先生にもご協力いただき、6月に鮎の友釣り体験と8月に網漁体験を実施しました。

いただいた感想

「鮎美味しい！！」「せっかく京北にいるんだからもっと自分達でもやってみたいと思う」「自分達は子どもの頃から川に入っていたが、今では川で遊んでいる地元の子をほとんど見なくなった。時代の変化を感じる。」「ぬるぬるしていて刺すのが難しい。簡単そうにやらはるけど。」

当日のご指導や回収にご協力いただいた地域の皆さん、ありがとうございました。

引き続きことすでは漫画と衣類の回収を実施していきます。ご自宅で眠っている物はありませんか！？



釣りの仕組を学びます



山国のかわにて



釣れた鮎を串に刺します



子ども達が刺した鮎